

一本道

山田小学校通信 No.10

令和8年7月3日

校長 吉田憲一

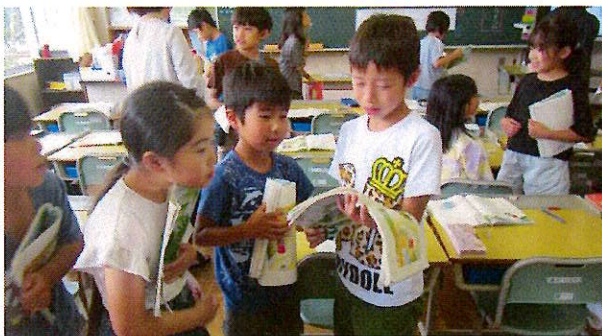
学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

1 学校訪問、「学ぶ雰囲気いいですね」

6月26日、球磨教育事務所や山江村教育委員会等から18名の皆様に来校していただき、「学校訪問」を行いました。まず、学校概要の説明や全クラスの授業参観を行いました。そして、学校経営、学習指導、諸表簿、教室環境等、多岐にわたりご指導をいただきました。その中で、「学ぶ雰囲気いいですね。」という言葉がありました。この雰囲気は、次の2つの掛け算の式から創り出されていると思っています。

子供の授業に向かう意識 × 先生の目指す授業像

「学ぶ雰囲気いいですね。」と言われた先生も、この2つを見られて、感じられたのだと思います。各クラス、毎日の授業で「学ぶ雰囲気」を少しずつ高めています。



2 授業紹介①3年理科、遊びの中から法則を！

7月1日から中研旬間が始まりました。中研旬間とは、全ての先生が2週間の間に1回研究授業を行い、お互いの授業力の向上を図る取組です。

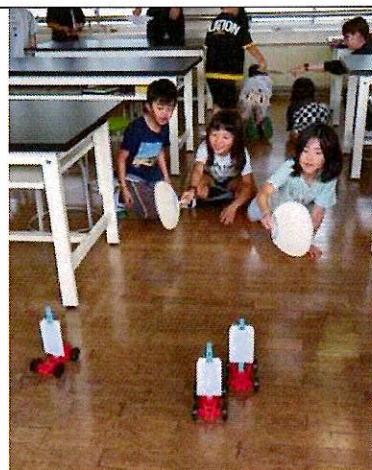
7月1日、理科専科の先生が、3年生「ゴムと風の力のはたらき」という学習を行いました。さすがと思ったのが、授業開始すぐに、車とうちわを班に与えて、自由に3分間遊ばせて、「今遊んだ中で、何か気づい

たことありますか。」と発問をされたことです。子供たちから次のような発表がありました。

●「強くあおぐと、早く進みました。」

●「もし、もっと紙を大きくすると、もっと早く進むのかなあ。」

●「うちわを2枚重ねてあおぐと、早く進みました。」



遊びの中から法則を見つけた3年生の子供たち。お見事でした。

3 縦割り遊び、「思いやる力」を！

6月26日、縦割り班遊びを行いました。初めての縦割り班遊びでしたが、1年生から6年生までの異学年で、カルタやトランプ、ドッチビー、UNOなどで仲良く遊んでいました。この縦割り班遊びを通して、楽しみながらも、がまんすることやルールを守ることも学んでいってほしいと思っています。そして、「思いやる力」を育てていく素敵な時間になったらいいなあと思っています。

